

# 歯科医師臨床研修プログラム

(令和3(2021)年度)



市立伊丹病院

はじめに

市立伊丹病院は、阪神北圏域医療圏の中核病院として、市民の安心な暮らしの支えとなり、心の支えとなる病院を基本方針とし、一般医療を始めとして高度医療、救急医療にも力を注いできた。そして、「患者様の立場に立った医療を行う」、「地域の中核病院として、医療水準の向上に努め、質の高い医療を提供する」、「地域の医療機関、保健・福祉との連携を密にし、市民の健康を守る」、「職員の教育・研修の充実を図る」、「経営基盤の確立に努め、医療環境の変化に対応する」を理念とし、患者様と心の通う医療を目指している。

当研修プログラムの目標は、当院歯科口腔外科において、当科の基本方針として掲げている「安全、安心な歯科口腔外科医療の提供」を行いながら、総合病院における歯科口腔外科医療、また地域完結型医療における地域医療支援病院における歯科口腔外科医療を理解し実践することを通して、全身の一器官としての口腔に対する実践的な歯科医療ができる人材を育成することにある。

#### ◇研修プログラムの名称：市立伊丹病院歯科臨床研修プログラム

#### ◇研修目的

本プログラムは、歯科医師として求められる患者の立場に立ったプライマリケアをはじめとした様々な基本的な歯科診察能力を身につけることにより、日常診察時における疾病や病態に適切に対応できることを目的とする。

本プログラムにおける歯科医師臨床研修のねらいは、以下のとおりである。

1. 歯科医師として好ましい態度・習慣を身に付け、患者及び家族とのより良い人間関係を確立する。
2. 全人的な視点から得られた医療情報を理解し、それに基づいた総合医療計画を立案する。
3. 歯科疾患と障害の予防及び治療における基本的技能を身に付ける。
4. 一般的によく遭遇する応急処置と、頻度の高い歯科治療処置を確実に実施する。
5. 歯科診療時の全身的偶発事故に適切に対応する。
6. 自ら行った処置の経過を観察、評価し、診断と治療に常にフィードバックする態度・習慣を身に付ける。
7. 専門的知識や高度先進的歯科医療に目を向け、生涯研修の意欲への動機付けをする。
8. 歯科医師の社会的役割を認識し、実践する。

#### ◇プログラムの特徴

・歯科口腔外科診療を中心とした診療を行っているため、全身麻酔下手術症例の術前、術後の管理等の全身管理、また有病者に対しての歯科口腔外科治療を

研修することができる

- ・ 歯科口腔外科診療を中心とした診療の中でも、有病者に対する一般歯科治療を行う状況も多くあり、知識や技術を研修することができる。
- ・ 地域完結型医療における地域医療支援病院や中核病院が行うべき歯科口腔外科医療を研修することができる。
- ・ 医科歯科連携、病院・診療所連携医療（病診連携医療）として重要な摂食嚥下機能に対するケアや口腔ケアを研修することができる。
- ・ 歯科口腔外科だけでなく病院内他科における標準治療や先端医療についても知識を深めることができ、他科とのチーム医療を体験することができる。

#### ◇研修目標

総合病院内において 行われるべき歯科口腔外科医療、また地域完結型医療の中での地域医療支援病院や中核病院としての当院における歯科口腔外科にて行われるべき病診連携医療を理解し実践する。

#### ◇教育カリキュラム

<4月～6月>

歯科口腔外科診療（通年）

- ・ 問診（主訴、現病歴、既往歴等）と診査診断
- ・ 適切な検査（臨床検査、画像検査）のオーダーと解析
- ・ 治療計画の立案
- ・ インフォームドコンセントの実施
- ・ 治療の実施
- ・ カルテ記載、コスト請求（保険、自費）

<7月～9月>

歯科口腔外科診療（通年）

院内（外来・病棟）口腔ケア

N S T（Nutrition Support Team）、G B S T（Good Breath Support Team）への参加

- ・ 摂食嚥下訓練

<10月～12月>

歯科口腔外科診療（通年）

病棟研修

- ・ 看護師等とのチーム医療の実践

<1月～3月>

歯科口腔外科診療（通年）

- ・ 抜歯、埋伏歯抜歯、歯根嚢胞摘出術等口腔外科小手術の実施（理解度・到達度にあわせて実施する）

→総括

## ◇臨床研修の評価

研修医は研修医手帳を常時携帯し、研修手帳に記入および DEBUT（オンライン歯科臨床研修評価システム）に入力させることにより、自己評価を行わせ、6ヶ月毎に歯科医師臨床研修委員会において目標達成状況の点検を受ける。また、プログラム責任者・指導医は、研修医の研修態度、医学的知識、患者管理能力、症例発表会の内容等に応じて評価し、研修医の自己評価とともに歯科医師臨床研修委員会に報告する。

歯科医師臨床研修委員会は、1年間のプログラム終了時には、研修内容の評価を行い、本プログラムの目標を達成したと評価された研修医に対して研修修了証を交付する。

なお、評価の方法は、次の3段階とする。

- A：優れている
- B：平均レベルに到達している
- C：不十分なレベルにとどまっている

## ◇研修指導体制

### 歯科医師臨床研修委員会

研修管理委員長	病院長	飯石	浩康
副研修管理委員長	歯科口腔外科主任部長	太田	嘉幸
プログラム責任者	歯科口腔外科主任部長	太田	嘉幸
研修指導責任者	歯科口腔外科主任部長	太田	嘉幸

### 研修委員会委員

病院長	飯石	浩康
歯科口腔外科主任部長	太田	嘉幸
副院長	筒井	秀作
副院長	中井	毅
副院長	森田	俊治
放射線診断科主任部長	萩原	章
看護部長	竹原	三千代
事務局長	田中	久雄
外部委員	和久	一美

## ◇研修医の処遇等

定員： 1名

研修期間： 1年間

身分： 研修医（会計年度任用職員）

給与： 月額 273,100円

賞与： 他の会計年度任用職員に準ずる

勤務時間： 1日7.5時間勤務、週37.5時間を原則

時間外勤務は原則としては無

休暇： 有給休暇10日、夏季休暇有

研修医室： 医局内にあり

食堂等： 食堂（有料）、コンビニエンスストア

保険など： 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険あり

健康管理： 年1回健康診断

医師賠償責任保険： 病院負担にて加入

学会等： 費用負担あり

## ◇市立伊丹病院の概要

所在地：664-8540 伊丹市昆陽池1丁目100番地

交通：阪急伊丹駅より伊丹市バス10分

JR伊丹駅より伊丹市バス15分 国道171号線沿い

電話：072-777-3773 FAX：072-781-9888

ホームページ：<http://www.hosp.itami.hyogo.jp/>

病院事業管理者：中田 精三

病院長：飯石 浩康

病床数：414床（歯科口腔外科5床）

診療科：歯科口腔外科、内科、消化器内科、呼吸器内科、血液内科、糖尿病・  
内分泌・代謝内科、循環器内科、老年内科、アレルギー疾患リウマ  
チ科、心療内科、精神科、小児科、小児外科、外科、消化器外科、  
呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、泌  
尿器科、産婦人科、皮膚科、形成外科、眼科、耳鼻いんこう科、リ  
ハビリテーション科、放射線治療科、放射線診断科、麻酔科、病理  
診断科

資格：一般病院（救急告示病院）